

デジタルアーカイブの操作方法

デジタルアーカイブの公開に利用している **Skechfab** の基本的な操作方法を説明します。

【Select an annotation】

ウィンドウの下部に「Select an annotation」と表示される骨格には、博物館の研究者による注釈 (annotation) が設定されています。

注釈を表示するには、骨格上の番号をクリックまたはタップしてください。

もしくは、「Select an annotation」をクリックまたはタップすると注釈の一覧から選んで見られます。

※PC の場合は、キーボードの「J」または「PageUp」を押すと、番号順に表示されます。

戻る時はキーボードの「K」または「PageDown」を押してください。

【カメラの操作】

☆スマートフォン／タブレット／タッチパネルの場合

カメラの回転移動: 1 本指ドラッグ

カメラの水平・垂直移動: 2 本指ドラッグ

骨格のズーム: ダブルタップ

骨格のズームアウト: ダブルタップ

ズーム: ピンチイン/アウト

☆マウス操作の場合

カメラの回転移動: マウスの左ボタンによるドラッグ

カメラの水平・垂直移動: 「SHIFT」 + マウスの左ボタンによるドラッグ

骨格のズーム: 骨格をダブルクリック

骨格のズームアウト: 背景をダブルクリック

ズーム: マウスホイールまたは「CTRL」 + 左マウスボタン

【カメラ目線の操作】

☆スマートフォン／タブレット／タッチパネルの場合

骨格の任意の場所をダブルタップすると、カメラ目線の中心がその場所に設定されます (カメラの回転移動の中心がその場所に設定されます)。

背景をダブルタップすると、カメラ目線の中心がウィンドウの中央に設定されます (カメラの回転移動の中心がウィンドウ中央に設定されます)。

☆マウス操作の場合

骨格の任意の場所をダブルクリックすると、カメラ目線の中心がその場所に設定されます (カメラの

回転移動の中心がその場所に設定されます)。

背景をダブルクリックすると、カメラ視線の中心がウィンドウの中央に設定されます(カメラの回転移動の中心がウィンドウ中央に設定されます)。

【照明の操作】

☆スマートフォン／タブレット／タッチパネルの場合

回転移動：3本指ドラッグ

☆マウス操作の場合

回転移動：「ALT(option)」+マウスの左ボタン

【Static pose】

ウィンドウの下部に「Static pose」と表示される骨格には、博物館の研究者が監修したアニメーションが設定されています。

「Static pose」をクリックまたはタップして、アニメーションを選択してください。アニメーション中でもカメラの移動が可能です。

※PCの場合は、キーボードの「B」と「N」でコマ送りが可能です。

*【注】*ディノ・ネットでは、表示に高精細なデータを使用しており、スマートフォンやタブレットの動作環境によっては、表示が困難なことがありますので、ご了承ください。

古いブラウザをお使いの方で、3DCGモデルが正常に表示されない方は、ブラウザの設定で WebGL を有効にしてみてください。問題が解決する場合があります。